

乗下船費用に係る見直しについて

H16.6 資料E

水先区	現 状	改善の方向
東京湾	<p>一部でタグボートに便乗するが、タグ会社に便乗費用を支払っていない。</p> <p>水先艇を綱取りボートとしても使用しているが、区分経理されていない。</p>	<p>タグボート会社に対し、便乗費用として、年間1億円を支払う。</p> <p>水先艇、綱取りボートについては区分経理をする。</p> <p>実施時期 H17.4.1</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>結果的に船艇費は年間約1.22億円節減されるため、これに相当する水先料金を引き下げることにする。</p> </div>
横須賀	<p>乗下船費 85,000円(S59.1~)</p>	<p>乗下船費 75,000円 (運航経費の節減、合理化等を図る。)</p> <p>実施時期 H17.1.1</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>船社負担の乗下船費用は、年間約1.4億円削減の見込み。</p> </div>
伊良湖三河湾	<p>乗下船費 伊良湖水道 65,200円(H4.4~) 鎧埼沖 75,400円(H4.4~)</p>	<p>乗下船費 各3%(2,000円)程度低減 (水先人の乗合、経済運航による修繕費・燃費の低減化等を図る。)</p> <p>実施時期 H16.7.1</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>船社負担の乗下船費用は、年間約0.23億円削減の見込み。</p> </div>
大阪湾	<p>乗下船費 58,400円(S60.1~)</p>	<p>乗下船費 5%(3,000円)程度低減 (事務所経費の合理化、事務代行費の圧縮、人件費の削減等を図る。)</p> <p>実施時期 H17.1.1</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>船社負担の乗下船費用は、年間約0.4億円削減の見込み。</p> </div>
内 海	<p>乗下船費 和田岬 10,000円(47㌔超のみ) (S63.10~) 佐賀関 22,000~32,000円 (H9.12~)</p> <p>*水先人会は約3.33億円を通船会社に支払っているが、船社からは約2.16億円のみを請求し、残り約1.17億円は水先人会が負担している。</p>	<p>乗下船費 引き続き、事務経費の合理化、運航経費の節減等を図り、乗下船実費の縮減に努める。</p>